

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 26 日作成)

小委員会名	次世代排水システム小委員会		主 査 名：坂上恭助 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (建築設備運営委員会)		委員長名：久野 覚 主 査 名：宇田川光弘
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2012 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代排水システムの構築・評価と課題の検討 ・サイホン排水システムの開発と適用の検討 ・機械 (圧送・真空) 排水システムの設計・適用の検討 ・非液封式トラップ (自封式トラップ等) の開発と適用の検討 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし		
	坂上恭助 (明治大学)、古賀誉章 (東京大学)、塚越信行 (明治大学)、丸山秀行 (ブリヂストン)、安孫子義彦 (ジェス)、飯塚宏 (日建設計)、石村修一 (ヘーベルハウス)、小沢数晃 (FAR EAST 一級建築士事務所)、小池道広 (長谷工コーポレーション)、小島邦晴 (戸田建設)、小寺定典 (都市再生機構)、佐野武仁 (昭和女子大学)、須賀良平 (クボタシーアイ)、高津靖夫 (芝工業)、本多勝美 (大林組)		
設置 WG (WG 名：目的)	①デザイン WG：次世代排水システムの構成、評価等の検討 ②システム WG：サイホン排水・自封式トラップ等の開発・設計・適用等の検討 ③機械排水 WG：圧送・真空排水の設計・適用等の検討		
2009 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価		
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)		
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. (書名)		
講習会	1. (名称)	参加者数	名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. (名称) (資料名)	参加者数	名
	2. (名称) (資料名)	参加者数	名
大会研究集会	1. (名称) (資料名)	参加者数	名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1.		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 関連資料の収集・整理：ほぼ達成 2. システムの特性および建築設計への影響の評価：ほぼ達成 3. シンポジウムの開催：未達成		
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし 2. 3.		

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。